

## 温室効果ガス削減実施状況報告書

### 1 事業の概要

#### (1) 事業所の名称

広島アルミニウム工業株式会社 千代田工場

#### (2) 事業所の所在地

山県郡北広島町有間281-6

#### (3) 業種

アルミニウム・同合金ダイカスト製造業



### 2 計画の期間

本計画の期間は、平成21年度を基準年度とし、平成 28 年度から平成 32 年度までの 5 年間とする。



### 3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

#### 《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO<sub>2</sub>) , 削減率 (%)

温室効果ガス の種類	基準年度実 排出量 (a)	目標年度		計画期間の実績					
		上段：見込量 (b)	下段：削減率 (c)	(上段:実排出量(d), 下段:削減量の対基準年度比(e))					
	平成21年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO <sub>2</sub>									
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO <sub>2</sub>									
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン									
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素									
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス									
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計									
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量									
実績に対する 自己評価									

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100

削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

#### 《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 内製高(百万円)

温室効果ガス の種類	基準年度の 実績 (a)	目標年度		計画期間の実績					
		上段：目標 (b)	下段：削減率 (c)	(上段:原単位実績(d), 下段:削減量の対基準年度比(e))					
	平成21年度	平成32年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度		
エネルギー 起源CO <sub>2</sub>	3.449	3.088	4.466						
		-10.5	-29.5	100.0	100.0	100.0	100.0		
非エネルギー 起源CO <sub>2</sub>		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
メタン									
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
一酸化二窒素									
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
その他 温室効果ガス									
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
温室効果ガス 排出量総計	3.449	3.088	4.466						
		-10.5	-29.5	100.0	100.0	100.0	100.0		
エネルギー消費原 単位(原油換算 kL)	1.311	1.173	1.682						
		-10.5	-28.3	100.0	100.0	100.0	100.0		
実績に対する 自己評価		①社内EMS活動を主体とした温室効果ガス削減実施を取り組んでいるが、顧客要求事項の製品単価低減の影響と生産構成部品の比率変化の影響で原単位である内製高が下がった。 ②顧客からの品質向上要求の満足や作業環境改善を行ない、環境負荷機器が増加した。 ③他工場の廃液を持ち込み、一斉処理し全社的な効率向上を行なった。 ・上記①～③等の影響により、活動内容に伴なう良い結果にはならなかった。							

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a) × 100

削減量の対基準年度比(e) = ((a)-(d))/(a) × 100

#### 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

##### ○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

項目	削減量等	具体的な取組み
1 重油使用量の削減		<ul style="list-style-type: none"> <li>・溶解炉、浸漬炉の放熱損失防止</li> <li>・燃焼効率の改善</li> <li>・操業効率の向上</li> <li>・温度管理の最適化</li> <li>・製品歩留向上</li> </ul>
2 電気使用量の削減		<ul style="list-style-type: none"> <li>・エコサーバーの導入</li> <li>・省エネコンプレッサーへ更新</li> <li>・エア一漏れ撲滅活動</li> <li>・高効率形トランクの採用</li> <li>・油圧駆動からバータ駆動へ生産設備切り替え</li> </ul>
3 LPG使用量の削減		<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃液量の低減</li> <li>・廃液設備効率改善</li> </ul>
4 振発油使用量の低減		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガソリンリフトからバッテリーリフトへ更新</li> <li>・低燃費、低公害車へ更新</li> </ul>

##### ○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

種類	合計量
1	
2	
3	

##### ○ その他の取組み

項目	削減量等	具体的な取組み
1 廃液排出量の削減		<ul style="list-style-type: none"> <li>・離型剤使用量の低減</li> <li>・回収離型剤の使用</li> </ul>
2 紙使用量の削減		<ul style="list-style-type: none"> <li>・裏紙使用の推進</li> <li>・帳票、表示物の見直し</li> <li>・配布物の見直し</li> </ul>
3		

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。